

かしわ

「体験活動」のもたらすもの

校長 北村 耕一

先日、仕事で国立リハビリテーションセンター青少年総合センターに行きました。昼食時、センターのカフェテリアで食事をしていると、中学生が相席の許可を申し出てきました。その後、暫くして中学生が話しかけてきました。

私が特別支援学校の校長だと自己紹介すると、お兄さんに障がいがあることを話してくれました。お兄さんは現在、生き生きと生活していて、家族に優しいと嬉しそうに話してくれました。

食事が終わり離席する時に、「私は人生経験の豊かな大人の人と会話することが好きなんです。ありがとうございました」とお礼を言われました。

この中学生の他者とのコミュニケーションをとる能力の素晴らしさは、どのように育ったのだろうかと考え、普段から関わるご家族の養育と学校の教育によるものがバランスよく醸成したのだらうと思いました。

様々な「体験活動」を通して積み上げられた「生き抜く力」が素晴らしい「人間性」となって「他者とのコミュニケーションをとる能力」を育てたのだと思います。

本校もこの2ヶ月間で各学部で多くの「体験活動」が行われました。学校での「体験活動」は教科学習や道徳・総合的な学習の時間で学んだ事を教科横断的に統合して「学ぶ」場だと思えます。そしてこうした学習の積み重ねが、社会生活において「自立・共生」していく「生き抜く力」＝「人間性」になるものだと思います。

かしわ第5号では、幼稚部、小学部の校外活動やPTAの講演会に参加した「体験活動」について各担当者から紹介してもらいました。



No. 5 平成29年5月26日 第1回学校評議員会

幼稚部 春の遠足 衣笠山公園

教諭 岩野 恵美子

お天気にも恵まれ、4月20日（木）に楽しみにしていた衣笠山公園に遠足に行ってきました。

隊長はRちゃんでした。「並んでください。5人います。出発！！」と元気の掛け声でスタートし、衣笠山頂上を目指しました。途中で「車が来たよ、危ないよ」「お花は、取ったらだめ。かわいそう」など、安全に気をつけ、また決めたルールを守ろうとすることもできました。山のふもとでRちゃんのおばあさん、山の途中でお父さんとも合流し大喜びでした。皆で衣笠神社でお参りし、少し休憩もしました。



「頑張れ！頑張れ！」と声を掛け合い、山の頂上に着きました。頂上では、展望台に上り「おーい！」と叫んだり、「あれが猿島？」と話したりもしました。その後、「色おに」をしました。皆：「おにさんおにさん、何色ですか」おに：「緑」などと、草花や周辺にある色探しを楽しみました。そして、待ちに待ったお弁当を食べました。「私は、パンと卵焼きと海老と…苺！！」「私はおにぎり！！」「おいしいね」「お腹いっぱい！！」と言って、作ってもらったお弁当に大満足でした。

帰り道も、隊長は疲れた人の手を引っ張る余裕がありました。感想発表では、「頑張って歩いた。楽しかったです。」「筈無かったね、残念」「また行きたいね」と伝え合いました。皆で山に登って、また一つ身体も心もたくましくなった春の遠足になりました。

小学部 春の遠足 観音崎公園

教諭 野田 学

4月28日(金)に春の遠足「観音崎公園」に行きました。小学部の子どもたちは全員参加しました。天気にも恵まれ、まさに遠足日和でした。

バスで観音崎に着いても、まだまだ「花の広場」に着くまで坂道を上らなければいけません。しかし、道の途中でカツムリヤリスなどを見つけながら楽しく歩くことができました。

「花の広場」に着くとゆ係が考えた「しっぽとり」「こおりおに」を行いました。ゆは先生方も一緒に参加しました。先生たちも子どもに負けじと本気で走り回っていました。ゆが終ると、全員汗びっしょりになりながらも楽しそうにしていました。

その後は、待ちに待ったお弁当の時間です。子どもたちはお弁当を見せあいながら嬉しそうに食べていました。食べ終わった後は、もちろんお菓子タイムです。友だちにお菓子をあげたり、もらったりしました。

午後は、アスチックの森へ移動しました。アスチックの森には船の遊具や、長いローラー滑り台がありました。子どもたちは船の遊具よりもローラー滑り台の方が楽しかったようで、1人で滑ったり、みんなで1列になって滑ったり、何回も何回も繰り返し滑っていました。遊び時間が終わるころには「おしりがしびれるー」と笑っていました。



帰りのバスはさすがに子ども達にも疲れの表情が見えましたが、最後まで怪我無く行くことができました。秋の遠足も楽しみです。

小学部 校外学習 南消防署を見学して

教諭 小澤 菜摘

5月16日(火)に、小学部3年生～5年生は南消防署の見学へ行きました。事前に、社会科や自立の時間を使って勉強をしていたので、ワクワクしている表情で消防署まで向かっていました。

消防署へ着くと最初にパワポイトを使い、消防署についての説明をしてくださいました。そこでお話いただいた横須賀市の119番通報の年間・月の件数や火災の原因を知り、子どもたちはとても驚いていました。

説明のあとは、救急車や消防車の見学をしました。車の説明だけではなく、救急車、ポンプ車、はしご車に乗せてもらったり、防火服を着させてもらったり、他にも火災の現場で使う空気ボンバで空気を吸う体験もさせてもらいました。空気ボンバに入っている空気は、教室や家の一室の空気が詰め込まれていることを知り、「えー、すごい」と驚くことの連続でした。子どもたちにとっても教員にとっても、とても良い経験になったと思います。

PTA総会 & 卒業生の講演

教諭 新倉 賢子

5月12日(金)に平成29年度PTA総会が行われました。昨年度の事業報告、決算報告のあと、今年度の役員承認が行われ、平成29年度新役員が承認されました。

総会の前には、かしわ祭についての話し合い、また各委員会ごとの活動計画についての話し合いも行われました。PTA活動として今後行いたいことや、よりよい広報誌作成のためにどのようにしていけばよいかなどについて活発に話し合いが行われました。

総会の後には、卒業生による講演がありました。今回は平成25年度の高等部卒業生による「私のこれまでとこれから」という題での講演でした。ろう学校時代の話から、現在の大学生活の様子、そして将来どうしたいかということについて、話してくださいました。

話の中で自分から積極的に周りに働きかけていくことで、たくさんの友人ができ、お互いに助け合いながら充実した生活を送っているということを紹介してくださいました。



小学部の4年生以上の児童生徒も講演会に参加しました。参加した児童生徒は集中して話を聴き、たくさん質問もしていました。